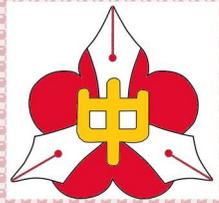


10月・11月の行事予定

最終下校
10月17:30 11月17:00

△は1・2年のみ給食実施
▲は1・3年のみ給食実施

日	曜	10月行事予定	昼食	日	曜	11月行事予定	昼食
1	火	三者面談①	○	1	金	3年進路面談④	○
2	水	三者面談②	○	2	土	県駅伝大会	
3	木	三者面談③ 英検事前指導	○	3	日	文化の日	
4	金	英検一次	○	4	月	振替休日	
5	土	市総体		5	火		○
6	日	市総体		6	水	3年後期中間試験①	△
7	月	三者面談③	○	7	木	3年後期中間試験②	△
8	火	3年弁論大会 各種委員会	○	8	金	3年後期中間試験③	○
9	水	1・2年弁論大会	○	9	土		
10	木	評議員会	○	10	日	英検二次	
11	金	前期終業式	○	11	月		○
12	土	市総体		12	火	各種委員会	○
13	日	市総体(予備日)		13	水		○
14	月	スポーツの日 市総体(予備日)		14	木	評議員会	○
15	火	かわさき家庭と地域の日 学校閉庁日		15	金	2年進路説明会	○
16	水	後期始業式	×	16	土		
17	木		○	17	日		
18	金	文化祭総合開会式 文化祭前日準備	○	18	月		○
19	土	文化祭	弁当	19	火	2年職場体験学習	▲
20	日			20	水	2年職場体験学習	▲
21	月	文化祭代休		21	木	新入生入学説明会	○
22	火	連合文化祭事前指導	○	22	金		○
23	水	連合文化祭 1年生連合文化祭鑑賞 部活動再登校15:30	×	23	土	勤労感謝の日	
24	木	駅伝社行会	○	24	日		
25	金	市駅伝大会 市総体閉会式	○	25	月	開校記念日	
26	土			26	火	学習会	○
27	日			27	水	1・2年後期中間試験①	×
28	月	各種委員会	○	28	木	1・2年後期中間試験②	○
29	火	市駅伝大会・市総体閉会式 (予備日) 3年進路面談①	○	29	金	3年進路面談①	○
30	水	3年進路面談② 諸会費引き落とし日	○	30	土		
31	木	3年進路面談③	○				



西中通信

＜発行＞
川崎市立西中原中学校
令和6年度
第5号
令和6年10月18日

とびきりの文化祭を

文化祭テーマ 「メテオ～輝きを放つ彩光の文化祭～」

校長 田中眞砂美

8月26日の川崎市総合体育大会開会式から始まり、各部の意気込みを全校生徒で応援した壮行会を経て、各種目の大会は駅伝競走大会を残すのみとなりました。清々しい笑顔と涙。どの部でも最後の試合に賭けてきた思いをプレーに込めて、力を尽くしてくれました。

その市総体に臨む壮行会を行った時に、文化部長会長が「市総体が終わったら、私たち文化部がとびきりの文化祭を準備していますから、一緒に楽しみましょう」と素敵な挨拶をしてくれました。

文化祭は、全校生徒の学習活動の発表と文化部活動の総まとめ発表の場ですが、同時に文化部の生徒にとっての1、2年生への引き継ぎの場でもあります。いつもと違う教室で、友達や先輩の学習の成果から学ぶことはたくさんあることでしょう。また、後輩の学習からこれまでの学校生活の様々なシーンを思い出すこともあるに違いありません。

前日の総合開会式も生徒の皆さんにとっては楽しみな時間となることでしょう。文化部の皆さんの専門的な知識や技術は、生活を豊かにしてくれたり、心を揺さぶる感動をもたらしてくれたりします。後期の始まりの1週間は、文化祭に向けた特別な時間となることでしょう。準備の時間を楽しみながら、全校生徒で『とびきりの文化祭』を創ることができたらいいなと心から思います。

さて、10月に入り、朝晩にひんやりとした秋の風を感じ、夜空に美しい月が見えるようになりました。

この季節は、西中原中学校の生徒が、次への歩みを始めるための大切なバトンタッチが始まります。まず、生徒会役員選挙立ち会い演説会が行われ、生徒会役員の改選を行いました。各クラスでも、新しい役割が決められ、後期からの活動が始まります。市総体の閉幕や文化祭を終えることは、各部活動の1、2年生の活動の始まりでもあります。

3年生から、1、2年生へ。西中の文化や伝統、そして、そこにかける熱い思いも含めて、引き継がれていき、新たな目標への挑戦は、チーム作りから始まります。クラスも学年も、どのようなチームも、目標達成に向けて、すぐにまとまるわけではありません。ともに汗を流し嬉しいことや悔しさや、いろいろな気持ちを共に味わい、話し合いながら、チームとして育っていくのだと思います。

西中の一番大きなチームは、まさに全校生徒です。西中生の一人一人が自分が持つ力を発揮する場があるからこそ、西中原中学校らしさにつながります。

後期も、生徒のみなさんが大きく育っていき、教職員も力を尽くして参りたいと考えています。

今年、川崎市は「全国都市緑化フェア」の会場となっています。市内のあちこちに緑化の工夫がなされていることに気づいた生徒もいるかもしれません。私は、相撲部の応援に富士見公園に行ったときに川崎ハローブリッジに緑があることに気づきました。暑いときの照り返しを防いでくれそうな工夫に感心しました。

川崎市内の小中学校でも緑化フェアに協力しており、本校では、マリーゴールドの花苗を265ポット育てていました。デザイン工芸部の皆さんなど多くの方が関わり、9月から欠かさずに水やりを行って、すくすく育ちました。200ポットは、コア会場を彩るために運ばれていき、とどろきパークなどに飾られる予定です。65ポットは、プランターに植えられて、正門を入ったところで、彩りを創ってくれています。西中では、正門の「門かぶりの松」「香に立つ梅」やあじさいロードの「あじさい」など、古くからある木を大切にしています。生徒の皆さんが毎日、自然と目にして、四季を感じたり、西中らしさを感じる人もいることでしょう。この緑化フェアの取組をきっかけに、身近な緑をきちんと管理することや、環境について考えること、そして地域とのつながりを意識したりすることができればと思います。

終わりになりますが、地域の皆様におかれましては、日頃より、地域での生徒の安全につきまして、温かく見守っていただき、ありがとうございます。日が短くなってきましたが、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。